

Prof. Bruno Brunetti 講演会

「科学と芸術の架け橋」

“*Interconnection between Science and Art*”

2015年10月26日(月) 16:30 ~ 17:30

文理融合型研究棟7階 共通講義室3、4
(聴講者数により変更の場合あり)

主催：大阪大学理学研究科化学専攻 反応物理化学研究室
共催：大阪大学総合学術博物館



B Brunetti 教授は、イタリア、ペルージャ大学の無機化学の教授であり、S. M. A. Art (Scientific Methodologies applied to Archaeology and Art) センターの所長を兼任されています。

Brunetti 教授は分子動力学分野の研究で多くの業績を上げられた後、15年前から「芸術作品の保存」に関する研究に転身され、この分野で120編以上の論文を発表されました。Brunetti 教授はラマン分光法や FT-IR 分光法などの先端的な物理化学研究手法を駆使し、ヨーロッパ各地

で芸術作品の保全に関する研究に尽力されています。Brunetti 教授は、「ヨーロッパ文化遺産保護のための科学技術委員会」のコーディネーターなど22の研究機関や博物館の委員を務めておられ、「科学と芸術」など文化遺産の保全と保護に関する多くの著書も出版されています。

この度、Brunetti 教授が大阪大学を訪問される機会に、「科学と芸術の架け橋」”Interconnection between Science and Art” というタイトルでご講演いただくことになりました。

皆様の御来場をお待ちしております。

問い合わせ先

理学研究科化学専攻	蔡(Che)	5401
	松本	5400



ピカソの絵画の分析風景